

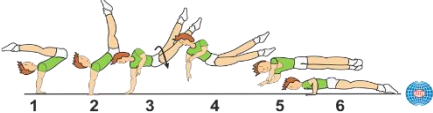
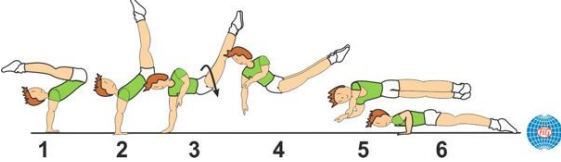
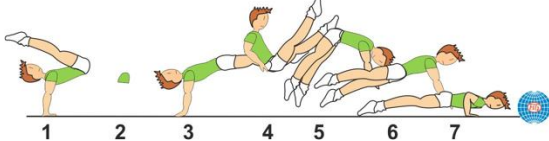
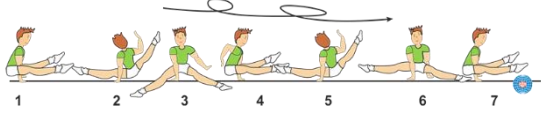
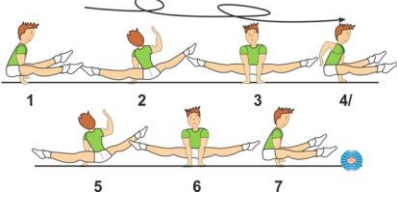
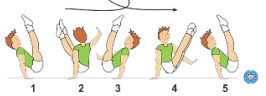
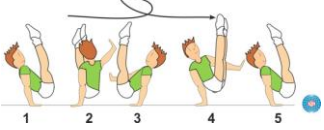
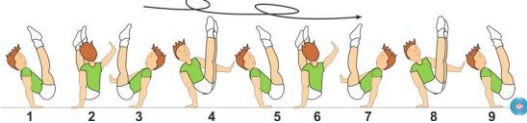
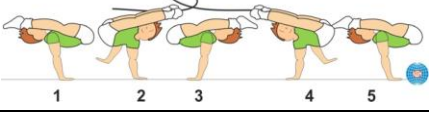
JAF エアロビック・ジムナスティックス競技・採点規則 2022-2024 追加・削除・訂正内容

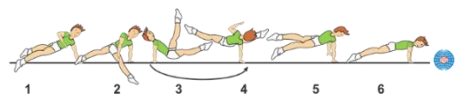
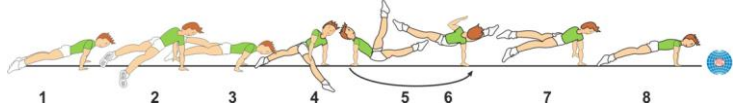
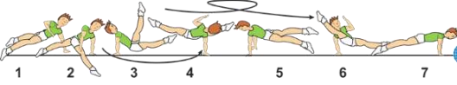
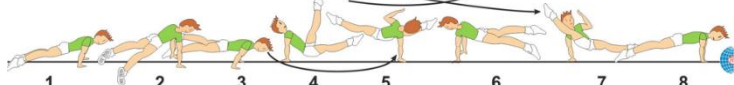
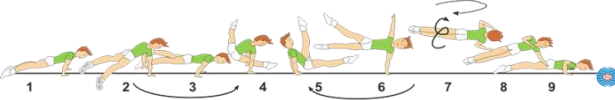
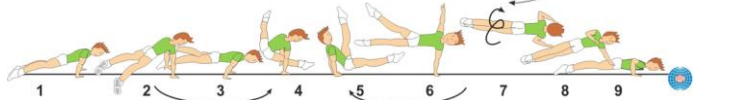
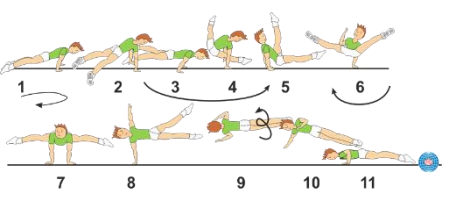
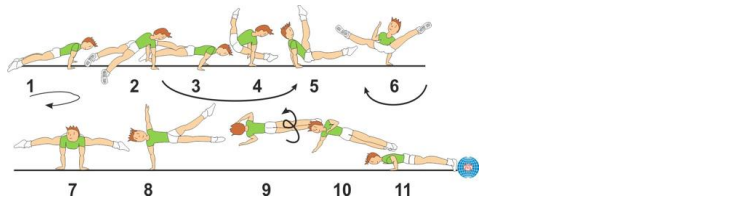
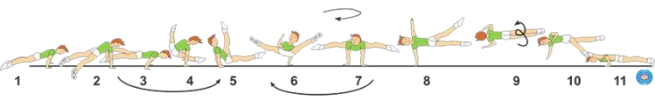
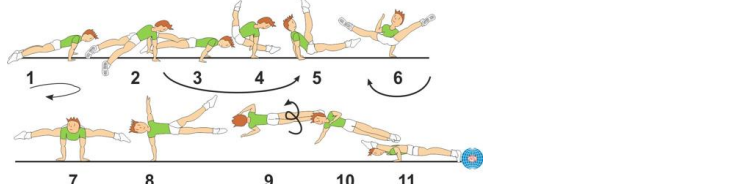
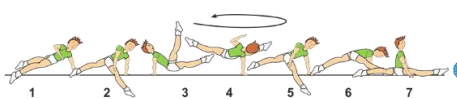
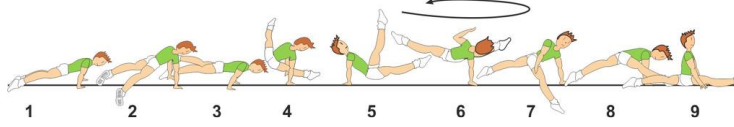
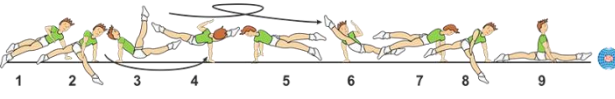
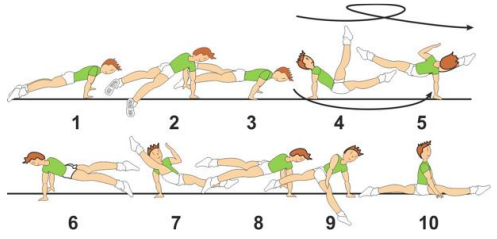
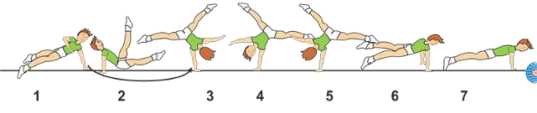
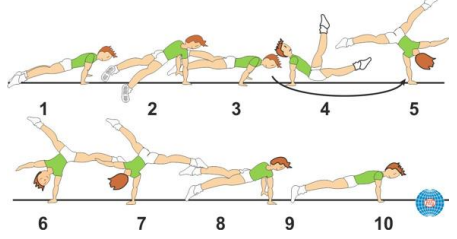
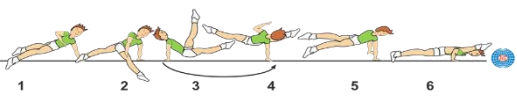
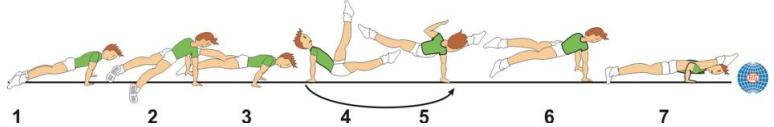
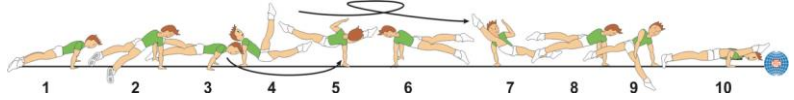
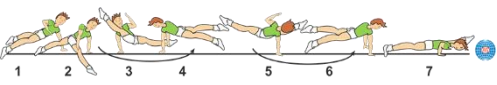
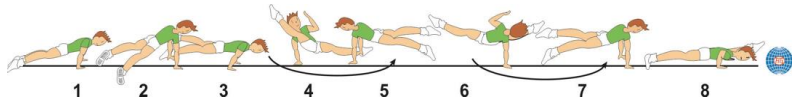
(既に適応済みの変更点)
(2022 年 9 月 1 日から適応)

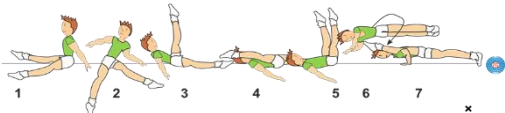
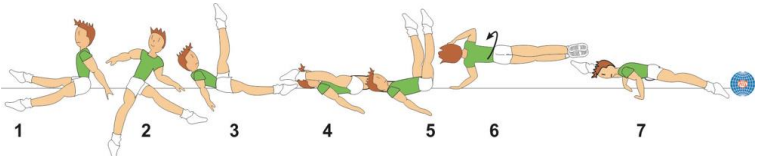
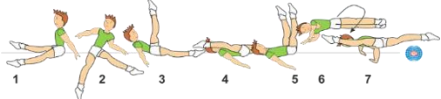
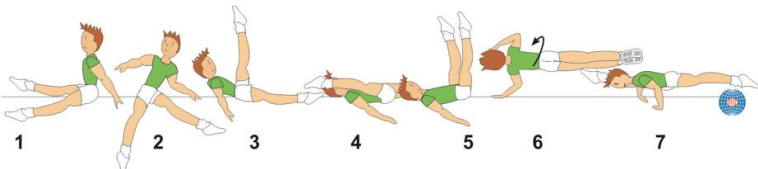
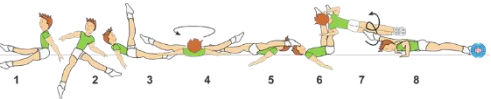
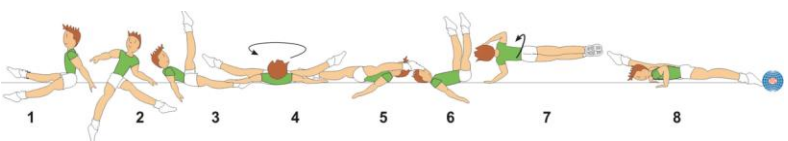
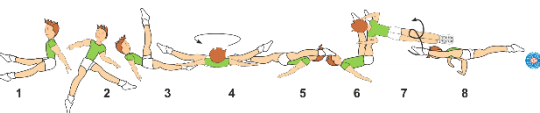
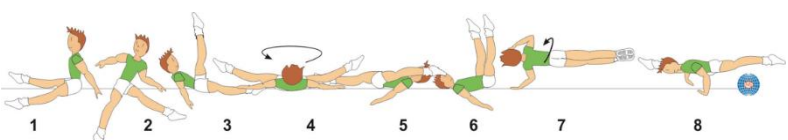
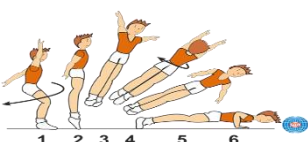
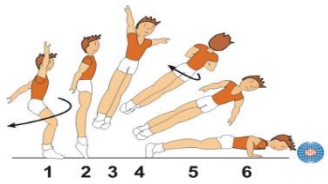
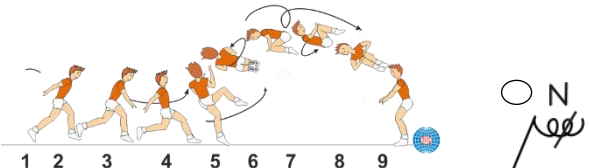
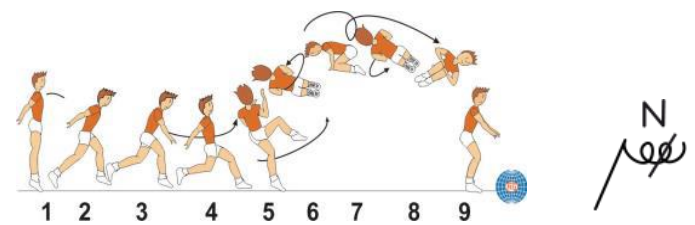
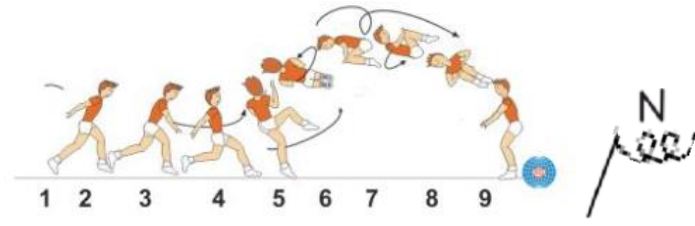
第 1 章 総則

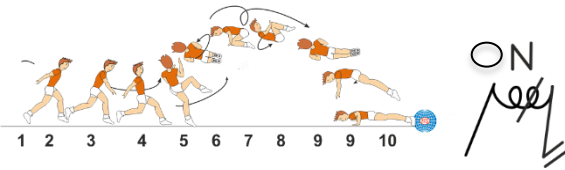
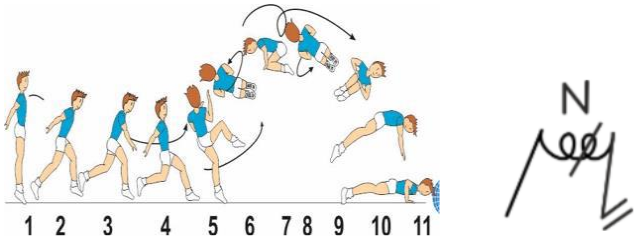
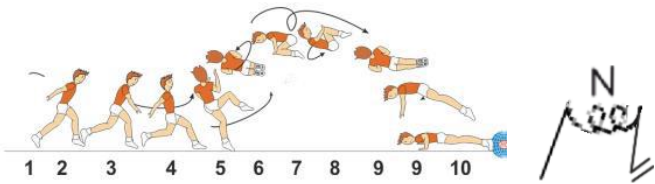
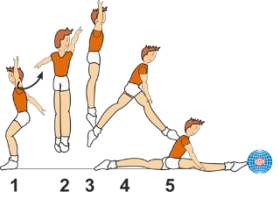
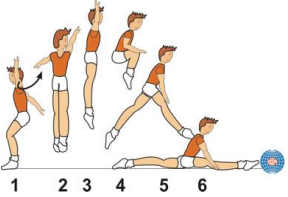
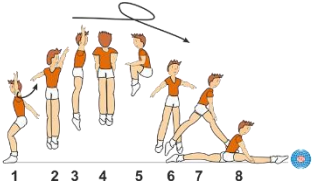
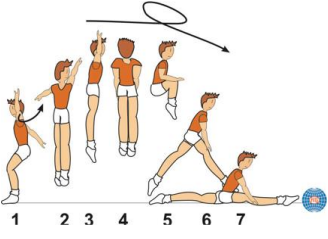
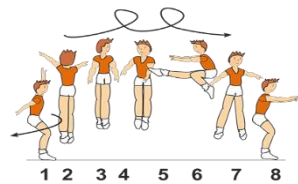
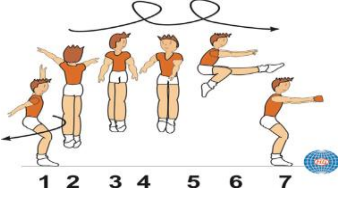
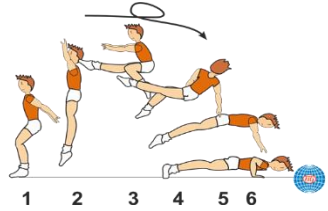
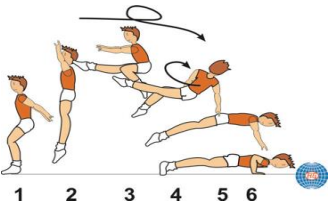
ページ	変更前	変更後
P2 左側 3. プレゼンテーション違反の訂正	3. プレゼンテーション違反 (違反時: -0.2 点/回) 選手は、自分の名前が呼ばれたら直ちに演技を開始し、終了後は速やかに退場すること。審判員や観客に対する過度なポーズやアピールは、プレゼンテーション違反とみなされ、減点となる。	3. プレゼンテーション違反 (違反時: -0.2 点/回) 選手は、自分の名前が呼ばれたら直ちに演技を開始し、終了後は速やかに退場すること。審判員や観客に対する過度なポーズやアピールに加えて、シューズに触れたり、手を拭くなどの余計な動作は、プレゼンテーション違反とみなされ、減点となる。
P4 左側 3.1 「エアロビック・ジムナスティックス」の定義の訂正	伝統的な有酸素運動に由来する、多様な「AMP(エアロビック動作パターン)」を音楽に合わせて連続して行うことを基本とする採点競技。演技は、AMP、移行動作/つなぎ、エレメントを完璧な遂行度で実施しなければならない。	伝統的な有酸素運動に由来する、多様な「AMP(エアロビック動作パターン)」を音楽に合わせて連続して行うことを基本とする採点競技。演技は、全ての構成要素を完璧な遂行度で実施しなければならない。
P4 右側 ♣ 難度エレメントの「グループ」と「ファミリー」基本名一覧表 C グループ、ファミリー 8 フレキシビリティの基本名の訂正	・スプリット ・イリュージョン ・バランス	・バーティカル・スプリット ・イリュージョン ・バランス
P5 左側 ♣ 難度エレメント実施の際の基本ルール(全部門)の訂正	全部門 ・ 最低5つのファミリーから実施しなければならないが、各ファミリーから実施できる難度エレメントは最大2個 ...	全部門 ・ 最低 5 つのファミリーから実施しなければならないが、各ファミリーから実施できる異なった基本名の難度エレメントは最大 2 個 ...
P5 左側 ♣ 難度エレメント実施の際の基本ルール(男女シングル部門)の訂正	男女シングル部門 ・ 難度エレメントの実施は最大9個まで ・ 難度エレメントを連結する場合は1セットに最大3個、3セットまで	男女シングル部門 ・ 難度エレメントの実施は最大9個まで実施可で評価される ・ 難度エレメントを連結する場合は1セットに最大3個、3セットまで(「A+A」を含む)
P5 左側 ♣ 難度エレメント実施の際の基本ルール(ミックス・ペア/トリオ/グループ部門)の訂正	ミックス・ペア/トリオ/グループ部門 ・ 難度エレメントの実施は最大8個まで ...	ミックス・ペア/トリオ/グループ部門 ・ 難度エレメントの実施は最大8個まで実施可で評価される ・ ...
P5 右側 ♣ アクロバティック・エレメント実施の際の基本ルール(男女シングル部門)の訂正	男女シングル部門 ・ アクロバティック・エレメント同士を連結する場合は最大 2 個 1 セットのみ ・ (男子シングル部門) スプリット・ポジションでの着地は不可	男女シングル部門 ・ アクロバティック・エレメント同士を連結する場合は最大 2 個 1 セットのみ (A+A) ・ (男子シングル部門) スプリット・ポジションでの着地は不可
P7 右側 2. 審査 の追記	- 最低条件を満たしていない難度エレメント、大欠点となる難度エレメント、落下を伴う難度エレメントも実施エレメントに数えるが、評価点は与えない(難度評価点: 0.0点)。 - B/C グループの回転を伴うエレメントとして認識されるためには、最後の回転を最低3/4 回転完了する必要がある、完了できない場合は次の低い評価点となる。 - 付録 3: 「難度チャート」にない難度エレメントを実施した場合、基本名と終了ポジションがある場合であれば、難度エレメントとしてカウントはされるが評価点は得られず、減点もされない。 - 男子シングル: ファミリー 8 の基本名エレメントを実施した場合、難度エレメントとしてカウントはされるが評価点は得られず、減点される。 2 個または 3 個の難度エレメント/アクロバティック・エレメントすべてがそれぞれの最低基準を満たし、規定セット数内で連結を実施した場合のみ、以下のように加点する。ただし、連結時に 1 歩以上のステップが認められた場合は加点されない。 -2 個のエレメントの連結に対して、0.1 点を加点 -3 個のエレメントの連結に対して、0.2 点を加点	- 最低条件を満たしていない難度エレメント、大欠点となる難度エレメント、落下を伴う難度エレメントも実施エレメントに数えるが、評価点は与えない(難度評価点: 0.0 点)。 - 規定数を超える難度エレメント及びミックス・ペア、トリオ、グループ部門でメンバーが同時に異なった難度エレメントを実施した場合は、ファミリー数にカウントしない。 - B/C グループの回転を伴うエレメントとして認識されるためには、最後の回転を最低 3/4 回転完了する必要がある、完了できない場合は次の低い評価点となる。 - 付録 3: 「難度チャート」にない難度エレメントを実施した場合、基本名と終了ポジションがある場合であれば、難度エレメントとしてカウントはされるが評価点は得られず、減点もされない。ただし、ファミリー 5 及び 6 の難度エレメントについては、難度チャートに掲載されていない難度エレメントでも、合計の回転数が同じであれば、当該難度エレメントの難度評価点と同じ評価をする。 - 男子シングル: ファミリー 8 の基本名エレメントを実施した場合、難度エレメントとしてカウントはされるが評価点は得られず、減点される。女子シングル、ミックス・ペア、トリオ、グループ部門でのバーティカル・スプリットで終了するファミリー 8 の基本名エレメントでは評価点は得られず、減点もされない。 2 個または 3 個の難度エレメント/アクロバティック・エレメントすべてがそれぞれの最低基準を満たし、規定セット数内で連結を実施した場合のみ、以下のように加点する。ただし、連結時に 1 歩以上のステップが認められた場合は加点されない。 -2 個のエレメントの連結に対して、0.1 点を加点 -3 個のエレメントの連結に対して、0.2 点を加点

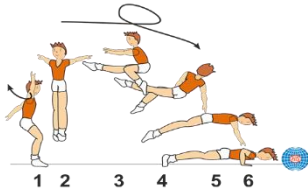
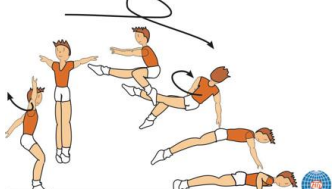
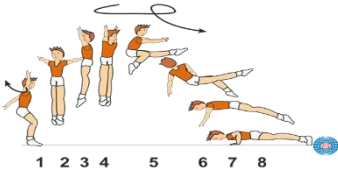
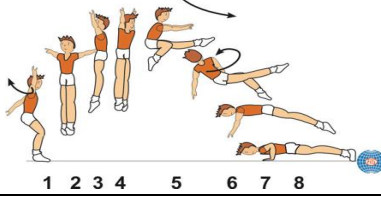
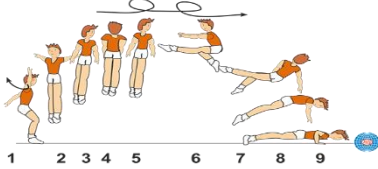
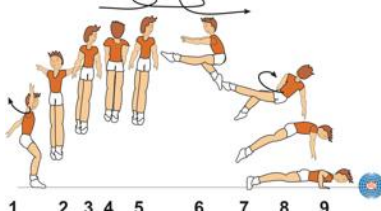
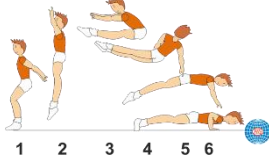
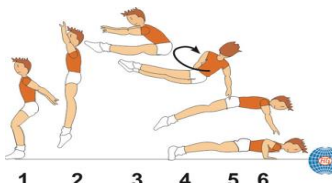
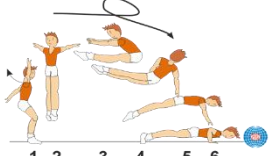
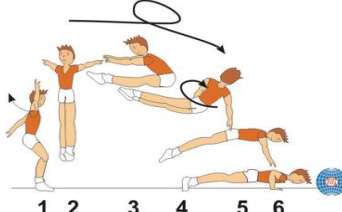
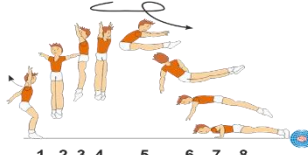
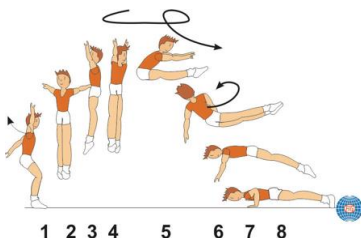
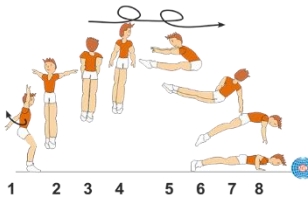
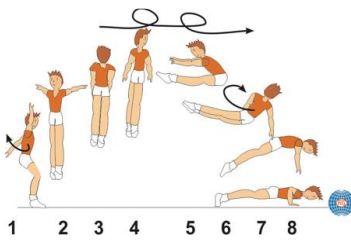
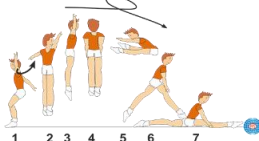
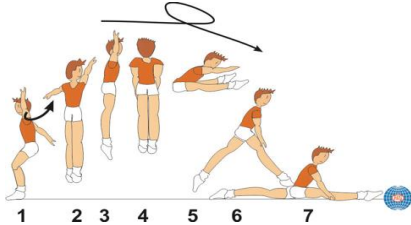
P8 左側 上表 男女シングルの表の訂正	<table><tr><td></td><td>加點評価の有無</td><td>例 (D=難度, A=アクロ)</td></tr><tr><td rowspan="4">男女シングル ※加點を得るにはDとの連結が必要</td><td>追加點なし</td><td>A + A</td></tr><tr><td>0.1 加點あり</td><td>D + D / A + D / D + A</td></tr><tr><td>0.2 加點あり</td><td>D + A + D / A + D + A / A + D + D / D + D + A / D + D + D</td></tr><tr><td>0.2 加點あり (ただし1セットのみ)</td><td>A + A + D / D + A + A</td></tr></table>		加點評価の有無	例 (D=難度, A=アクロ)	男女シングル ※加點を得るにはDとの連結が必要	追加點なし	A + A	0.1 加點あり	D + D / A + D / D + A	0.2 加點あり	D + A + D / A + D + A / A + D + D / D + D + A / D + D + D	0.2 加點あり (ただし1セットのみ)	A + A + D / D + A + A	<table><tr><td></td><td>加點評価の有無</td><td>例 (D=難度, A=アクロ)</td></tr><tr><td rowspan="4">男女シングル ※加點を得るにはDとの連結が必要</td><td>追加點なし (連結の1つとしてカウントされる)</td><td>A + A</td></tr><tr><td>0.1 加點あり</td><td>D + D / A + D / D + A</td></tr><tr><td>0.2 加點あり</td><td>D + A + D / A + D + A / A + D + D / D + D + A / D + D + D</td></tr><tr><td>0.2 加點あり (ただし1セットのみ)</td><td>A + A + D / D + A + A</td></tr></table>		加點評価の有無	例 (D=難度, A=アクロ)	男女シングル ※加點を得るにはDとの連結が必要	追加點なし (連結の1つとしてカウントされる)	A + A	0.1 加點あり	D + D / A + D / D + A	0.2 加點あり	D + A + D / A + D + A / A + D + D / D + D + A / D + D + D	0.2 加點あり (ただし1セットのみ)	A + A + D / D + A + A																																				
	加點評価の有無	例 (D=難度, A=アクロ)																																																												
男女シングル ※加點を得るにはDとの連結が必要	追加點なし	A + A																																																												
	0.1 加點あり	D + D / A + D / D + A																																																												
	0.2 加點あり	D + A + D / A + D + A / A + D + D / D + D + A / D + D + D																																																												
	0.2 加點あり (ただし1セットのみ)	A + A + D / D + A + A																																																												
	加點評価の有無	例 (D=難度, A=アクロ)																																																												
男女シングル ※加點を得るにはDとの連結が必要	追加點なし (連結の1つとしてカウントされる)	A + A																																																												
	0.1 加點あり	D + D / A + D / D + A																																																												
	0.2 加點あり	D + A + D / A + D + A / A + D + D / D + D + A / D + D + D																																																												
	0.2 加點あり (ただし1セットのみ)	A + A + D / D + A + A																																																												
P8 左側 下表 ・難度減點を適応する 減點項目 (上から5つ目)の訂正	難度エレメントの反復	基本名が同じ難度エレメントの反復																																																												
P8 左側 下表 ・難度減點を適応する 減點項目 (上から8つ目)の訂正	3または2セットを超える連結	3または2セットを超える連結 (「A+Aを含む」)																																																												
P9 左側 ファミリー5 フォーム・ジャンプ に説明を追記		➤ 全てのエレメントは、空中位のどこかでフォーム/ポジションを必ず見せなければならない。																																																												
P9 右側 ファミリー6 スプリット・リープ/ジャンプ に説明を追記	全てのエレメントは、最低 170 度のスプリット・ポジションを見せなければならない。	➤ 全てのエレメントは、空中位のどこかでフォーム/ポジションを必ず見せなければならない、スプリット・ポジションでは、最低 170 度の開脚を見せなければならない。																																																												
P9 右側 ファミリー8 フレキシビリティの基本名「バランス」の最低條件を訂正	母趾球に乗って実施しなければならない。 保持しているフリーな脚が、完全な回転を描く。	母趾球に乗って実施しなければならない。 持ち上げて保持している脚が、完全な回転を描く。																																																												
P11 右側 ♣エレメントの一般的な減點例 右側の表の6項目目の表の訂正	<table><tr><td>例</td><td>小欠點</td><td>中欠點</td><td>大欠點</td><td>落下</td></tr><tr><td>...</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>不完全な回転</td><td>0.1</td><td>0.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>過度な準備動作</td><td>0.1</td><td>0.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>アクロパティック・エレメントを肘で実施</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td></td></tr><tr><td>...</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	例	小欠點	中欠點	大欠點	落下	...					不完全な回転	0.1	0.3			過度な準備動作	0.1	0.3			アクロパティック・エレメントを肘で実施			0.5		...					<table><tr><td>例</td><td>小欠點</td><td>中欠點</td><td>大欠點</td><td>落下</td></tr><tr><td>...</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>不完全な回転</td><td>0.1</td><td>0.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>過度な準備動作</td><td></td><td>0.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>アクロパティック・エレメントを肘で実施</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td></td></tr><tr><td>...</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	例	小欠點	中欠點	大欠點	落下	...					不完全な回転	0.1	0.3			過度な準備動作		0.3			アクロパティック・エレメントを肘で実施			0.5		...				
例	小欠點	中欠點	大欠點	落下																																																										
...																																																														
不完全な回転	0.1	0.3																																																												
過度な準備動作	0.1	0.3																																																												
アクロパティック・エレメントを肘で実施			0.5																																																											
...																																																														
例	小欠點	中欠點	大欠點	落下																																																										
...																																																														
不完全な回転	0.1	0.3																																																												
過度な準備動作		0.3																																																												
アクロパティック・エレメントを肘で実施			0.5																																																											
...																																																														
P12 左側 ♣実施審判員による特定の難度エレメントに対する減點 Aグループ ファミリー1の表の訂正	<table><tr><td>【ファミリー 1】ダイナミック・ストレングス (A フレーム、ストラドル・カット、エクスプローシブ・ハイ・V)</td><td>小欠點</td><td>中欠點</td><td>大欠點</td></tr><tr><td>空中位を伴わないエレメント</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>A フレーム:60 度を超えるパイク・ポジション</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>A フレーム:空中位で手と足が同時にフロアを離れたり、着地しない</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>...</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	【ファミリー 1】ダイナミック・ストレングス (A フレーム、ストラドル・カット、エクスプローシブ・ハイ・V)	小欠點	中欠點	大欠點	空中位を伴わないエレメント		0.3		A フレーム:60 度を超えるパイク・ポジション		0.3		A フレーム:空中位で手と足が同時にフロアを離れたり、着地しない		0.3		...				<table><tr><td>【ファミリー 1】ダイナミック・ストレングス (A フレーム、ストラドル・カット、エクスプローシブ・ハイ・V)</td><td>小欠點</td><td>中欠點</td><td>大欠點</td></tr><tr><td>空中位を伴わないエレメント</td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr><tr><td>A フレーム:60 度を超えるパイク・ポジション</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>A フレーム:空中位で両手と両足が同時にフロアを離れたり、着地しない</td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr><tr><td>...</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	【ファミリー 1】ダイナミック・ストレングス (A フレーム、ストラドル・カット、エクスプローシブ・ハイ・V)	小欠點	中欠點	大欠點	空中位を伴わないエレメント			0.5	A フレーム:60 度を超えるパイク・ポジション		0.3		A フレーム:空中位で両手と両足が同時にフロアを離れたり、着地しない			0.5	...																							
【ファミリー 1】ダイナミック・ストレングス (A フレーム、ストラドル・カット、エクスプローシブ・ハイ・V)	小欠點	中欠點	大欠點																																																											
空中位を伴わないエレメント		0.3																																																												
A フレーム:60 度を超えるパイク・ポジション		0.3																																																												
A フレーム:空中位で手と足が同時にフロアを離れたり、着地しない		0.3																																																												
...																																																														
【ファミリー 1】ダイナミック・ストレングス (A フレーム、ストラドル・カット、エクスプローシブ・ハイ・V)	小欠點	中欠點	大欠點																																																											
空中位を伴わないエレメント			0.5																																																											
A フレーム:60 度を超えるパイク・ポジション		0.3																																																												
A フレーム:空中位で両手と両足が同時にフロアを離れたり、着地しない			0.5																																																											
...																																																														
P12 左側 ♣実施審判員による特定の難度エレメントに対する減點 Aグループ ファミリー3の表の追記	<table><tr><td>【ファミリー 3】レッグ・サークル (フレア、ヘリコプター)</td><td>小欠點</td><td>中欠點</td><td>大欠點</td></tr><tr><td>フレア:伸展段階でヒップが持ち上がっていない</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>フレア:両脚を前方に押し出してストラドル・ポジションに入る</td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr><tr><td>ヘリコプター:脚が回転する前に臀部で回転する</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>ヘリコプター:両脚を両手で持って実施</td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr><tr><td>回転不足</td><td>0.1</td><td>0.3</td><td></td></tr></table>	【ファミリー 3】レッグ・サークル (フレア、ヘリコプター)	小欠點	中欠點	大欠點	フレア:伸展段階でヒップが持ち上がっていない		0.3		フレア:両脚を前方に押し出してストラドル・ポジションに入る			0.5	ヘリコプター:脚が回転する前に臀部で回転する		0.3		ヘリコプター:両脚を両手で持って実施			0.5	回転不足	0.1	0.3		<table><tr><td>【ファミリー 3】レッグ・サークル (フレア、ヘリコプター)</td><td>小欠點</td><td>中欠點</td><td>大欠點</td></tr><tr><td>フレア:伸展段階でヒップが持ち上がっていない</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>フレア:両脚を前方に押し出してストラドル・ポジションに入る</td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr><tr><td>ヘリコプター:脚が回転する前に臀部で回転する</td><td></td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>ヘリコプター:両脚を両手で持って実施</td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr><tr><td>回転不足</td><td>0.1</td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>空中位を伴うヘリコプター/フレア:空中位がない</td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr></table>	【ファミリー 3】レッグ・サークル (フレア、ヘリコプター)	小欠點	中欠點	大欠點	フレア:伸展段階でヒップが持ち上がっていない		0.3		フレア:両脚を前方に押し出してストラドル・ポジションに入る			0.5	ヘリコプター:脚が回転する前に臀部で回転する		0.3		ヘリコプター:両脚を両手で持って実施			0.5	回転不足	0.1	0.3		空中位を伴うヘリコプター/フレア:空中位がない			0.5								
【ファミリー 3】レッグ・サークル (フレア、ヘリコプター)	小欠點	中欠點	大欠點																																																											
フレア:伸展段階でヒップが持ち上がっていない		0.3																																																												
フレア:両脚を前方に押し出してストラドル・ポジションに入る			0.5																																																											
ヘリコプター:脚が回転する前に臀部で回転する		0.3																																																												
ヘリコプター:両脚を両手で持って実施			0.5																																																											
回転不足	0.1	0.3																																																												
【ファミリー 3】レッグ・サークル (フレア、ヘリコプター)	小欠點	中欠點	大欠點																																																											
フレア:伸展段階でヒップが持ち上がっていない		0.3																																																												
フレア:両脚を前方に押し出してストラドル・ポジションに入る			0.5																																																											
ヘリコプター:脚が回転する前に臀部で回転する		0.3																																																												
ヘリコプター:両脚を両手で持って実施			0.5																																																											
回転不足	0.1	0.3																																																												
空中位を伴うヘリコプター/フレア:空中位がない			0.5																																																											

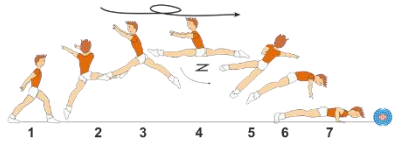
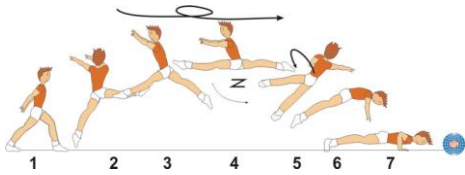
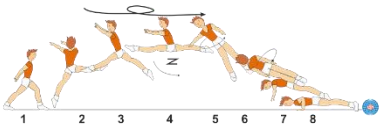
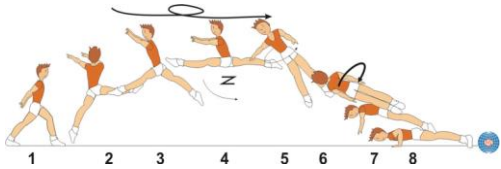
P12 右側 ♣実施審判員による 特定の難度エレメントに対 する減点 B グループ ファ ミリー6 の表の訂正	【ファミリー 6】スプリット・リープ/ジャンプ (シザース・リープ、スイッチ・スプリット、サジタル・スプリット)				【ファミリー 6】スプリット・リープ/ジャンプ (シザース・リープ、スイッチ・スプリット、サジタル・スプリット)			
	シザース・リープ、スイッチ・スプリット:リード脚が、フロアに対して 45° 未 満	0.1	0.3	0.5	シザース・リープ、スイッチ・スプリット:リード脚が、 フロアに対して 45° 未満	0.1	0.3	0.5
	スプリットを含むエレメント:両脚の角 度が 180 度未満	0.1 (170°)	0.3 (150°)	0.5 (<150)	スプリットを含むエレメント:両脚の角度が 180 度未満	0.1 (170°)	0.3 (150°)	0.5 (<150)
	身体の向きが前方の脚に向い ていない		0.3	0.5	シザース・リープ、スイッチ・スプリット:身体の向き が前方の脚に向いていない		0.3	
					サジタル・スプリット:身体の向きが前方の脚 に向いていない			0.5
P13 左側 C グループ 【ファミリ ー7】 ターン の表 の訂正	【ファミリー 7】ターン (ターン、ホリゾンタル・ターン)				【ファミリー 7】ターン (ターン、ホリゾンタル・ターン)			
	バランスを失う	0.1	0.3	0.5	バランスを失う	0.1	0.3	0.5
	回転の連続性(流れ)に欠ける	0.1	0.3		回転の連続性(流れ)に欠ける	0.1	0.3	
	ターンでホッピングした			0.5	ターンでホッピングしたり、拇趾球でターンしていな い			0.5
	母趾球でターンしていない		0.3		余分な準備動作		0.3	
	余分な準備動作		0.3		ホリゾンタル・ターン:脚が水平位にない	0.1 (<15°)	0.3 (15° - 45°)	0.5 (> 45°)
	ホリゾンタル・ターン:脚が水平位にない	0.1 (<15°)	0.3 (15° - 45°)	0.5 (> 45°)				
P13 左側 C グループ 【ファミリ ー8】 フレキシビリティの 表の訂正	【ファミリー 8】フレキシビリティ (スプリッ ト、イルリュージョン、バランス)				【ファミリー 8】フレキシビリティ (バーティカル・ス プリット、イルリュージョン、バランス)			
	フリー・サポートのエレメント:実施中にフリー な手が軸脚に接触して支持する		0.3		フリー・サポートのエレメント:実施中にフリーな手が軸 脚に接触して支持する		0.3	
	スプリットのエレメント:両脚の角度が 180 度未満	0.1 (170°)	0.3 (150°)	0.5 (<150°)	スプリットのエレメント:両脚の角度が 180 度未満	0.1 (170°)	0.3 (150°)	0.5 (<150°)
P14 右側 減点例の上から 2 項 目目のバーティカル・スプリ ットの「垂直線から外れる」 の大欠点(-0.5)の角度の訂 正	垂直線から外れる 大欠点(-0.5) ＜ 140° 				垂直線から外れる 大欠点(-0.5) ＜ 150° 			
P18 A157 の展開図の訂正	A157 EXPLOSIVE HIGH-V SUPPORT 1/2TWIST TO PUSH UP 				A157 EXPLOSIVE HIGH-V SUPPORT 1/2TWIST TO PUSH UP 			
P19 A160 の展開図の訂正	A160 EXPLOSIVE HIGH-V REVERSE STRADDLE CUT TO PUSH UP 				A160 EXPLOSIVE HIGH-V REVERSE STRADDLE CUT TO PUSH UP 			
P20 A216 の展開図の訂正	A216 STRADDLE SUPPORT 2/1TURNS 				A216 STRADDLE SUPPORT 2/1TURNS 			
P21 A247 の展開図の訂正	A247 V-SUPPORT 1/1TURN 				A247 V-SUPPORT 1/1TURN 			
P21 A249 の展開図の訂正	A249 V-SUPPORT 2/1TURNS 				A249 V-SUPPORT 2/1TURNS 			
P22 A260 の展開図の訂正	A260 HIGH V-SUPPORT 1/1TURN 				A260 HIGH V-SUPPORT 1/1TURN 			

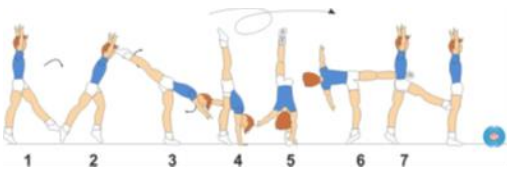
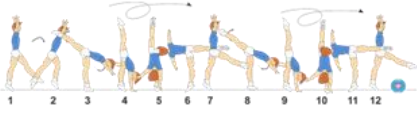
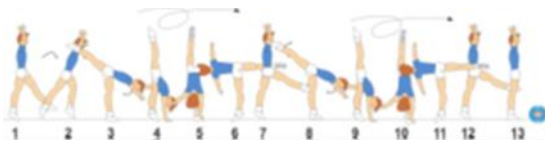
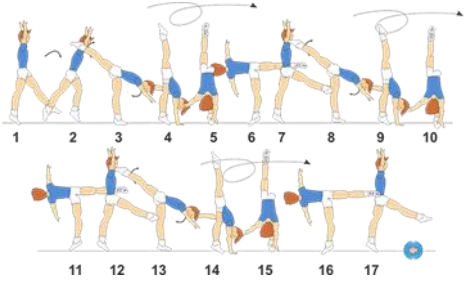
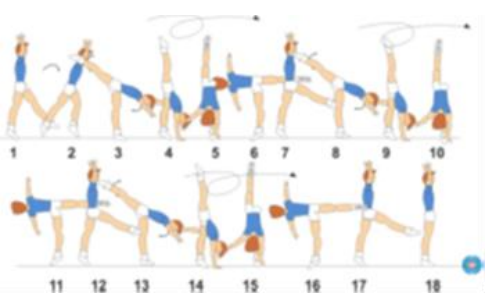
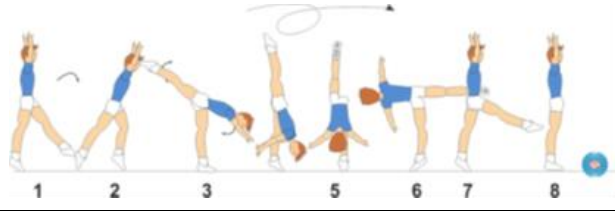
P23 A305 の展開図の訂正	A305 FLAIR 	A305 FLAIR 
P23 A307 の展開図の訂正	A307 FLAIR 1/1TURN 	A307 FLAIR 1/1TURN 
P23 A308 の展開図の訂正	A308 FLAIR 1/1TWIST AIRBORNE TO PUSH UP 	A308 FLAIR 1/1TWIST AIRBORNE TO PUSH UP 
P24 A309 の展開図の訂正	A309 FLAIR 1/2TURN, 1/1TWIST AIRBORNE TO PUSH UP 	A309 FLAIR 1/2TURN, 1/1TWIST AIRBORNE TO PUSH UP 
P24 A310 の展開図の訂正	A310 FLAIR 1/2TURN, 1/1TWIST AIRBORNE TO WENSON 	A310 FLAIR 1/2TURN, 1/1TWIST AIRBORNE TO WENSON 
P24 A315 の展開図の訂正	A315 FLAIR TO SPLIT 	A315 FLAIR TO SPLIT 
P24 A317 の展開図の訂正	A317 FLAIR 1/1TURN TO SPLIT 	A317 FLAIR 1/1TURN TO SPLIT 
P24 A319 の展開図の訂正	A319 FLAIR + AIR FLAIR 	A319 FLAIR + AIR FLAIR 
P24 A326 の展開図の訂正	A326 FLAIR TO WENSON 	A326 FLAIR TO WENSON 
P25 A328 の展開図の訂正	A328 FLAIR 1/1TURN TO WENSON 	A328 FLAIR 1/1TURN TO WENSON 
P25 A329 の展開図の訂正	A329 FLAIR 1/1 SPINDLE TO WENSON 	A329 FLAIR 1/1 SPINDLE TO WENSON 

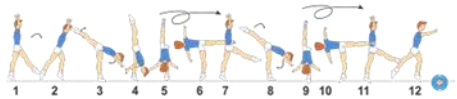
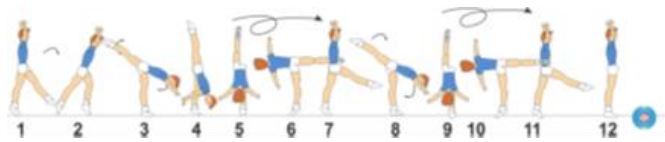
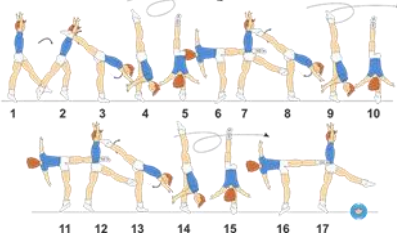
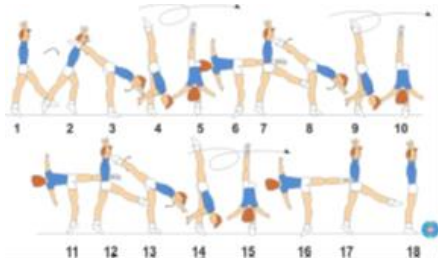
P26 A355 の展開図の訂正	A355 HELICOPTER TO WENSON 	A355 HELICOPTER TO WENSON 
P26 A356 の展開図の訂正	A356 HELICOPTER TO LIFTED WENSON 	A356 HELICOPTER TO LIFTED WENSON 
P26 A357 の展開図の訂正	A357 HELICOPTER 1/1TURN TO WENSON 	A357 HELICOPTER 1/1TURN TO WENSON 
P26 A358 の展開図の訂正	A358 HELICOPTER 1/1TURN TO LIFTED WENSON 	A358 HELOCOPTER 1/1TURN TO LIFTED WENSON 
P28 B416 の展開図の訂正	B416 FREE FALL 1/1TWIST AIRBORNE 	B416 FREE FALL 1/1TWIST AIRBORNE 
P30 ファミリー 4 ダイナミック・ジャンプ OFF AXIS JUMP の最初に、OFF AXIS JUMP の基本系の説明を追記		ファミリー 4 ダイナミック・ジャンプ OFF AXIS (オフ・アックス) 基本的には「OFF AXIS JUMP」は、タック・ポジションで 2 つの異なる回転(水平面で 1/2 回転-180° と縦軸での身体の 1/2 回転捻り-180°)が同時に実施されるジャンプ。
P30 B447 の訂正	B447 1/1TURN, 1 1/2TWIST OFF AXIS JUMP 1. フリーな脚を斜め上方に蹴り上げ、片足で踏み切る。 2. 空中位で、両手を胸に近づけたタック・ポジションで後傾させて軸を中心線から外し、縦軸に 1 ½ 回転 (540°) し同時に横軸に 1 回転 (360°) する。 3. 立位で着地する。 	B447 OFF AXIS JUMP 1 1/2TWIST 1. フリーな脚を斜め上方に蹴り上げ、片足で踏み切る。 2. 空中位の間に、身体はタック・ポジションでフロアに対して水平になり、2 つの異なる回転(水平面で 1/2 回転-180° と縦軸での 1 1/2 回転捻り 540°)が同時に実施されるジャンプ。 実施している間、身体は水平から 45° を超えてはならない。 3. 開始方向と同じ方向を向いて立位で着地する。 
P30 B448 の訂正	B448 1 1/2TURN, 1 1/2TWIST OFF AXIS JUMP 1. フリーな脚を斜め上方に蹴り上げ、片足で踏み切る。 2. 空中位で、両手を胸に近づけたタック・ポジションで後傾させて軸を中心線から外し、縦軸に 1 ½ 回転 (540°) し同時に横軸に 1 ½ 回転 (540°) する。 3. 立位で着地する。 	B448 OFF AXIS JUMP 2/1TWIST 1. フリーな脚を斜め上方に蹴り上げ、片足で踏み切る。 2. 空中位の間に、身体はタック・ポジションでフロアに対して水平になり、2 つの異なる回転(水平面で 1/2 回転-180° と縦軸での 2/1 回転捻り 720°)が同時に実施されるジャンプ。 実施している間、身体は水平から 45° を超えてはならない。 3. 開始方向と反対側の方向を向いて立位で着地する。 

P30 B449 の訂正	B449 1/1TURN, 1 1/2TWIST TO PUSH UP - フリーな脚を斜め上方に蹴り上げ、片足で踏み切る。 - 空中位で、両手を胸に近づけたタック・ポジションで後傾させて軸を中心線から外し、縦軸に1 ½回転 (540°)し同時に横軸に1 回転 (360°)する。 - 真っ直ぐな身体をフロアと平行にして、着地の準備をする。 - プッシュ・アップで着地する。 	B449 OFF AXIS JUMP 1 1/2TWIST TO PUSH UP - フリーな脚を斜め上方に蹴り上げ、片足で踏み切る。 - 空中位の間に、身体はタック・ポジションでフロアに対して水平になり、2つの異なる回転(水平面で1/2 回転-180° と縦軸での1 1/2 回転捻り540°)が同時に実施されるジャンプ。 実施している間、身体は水平から45° を超えてはならない。 - 開始方向と同じ方向を向いてプッシュ・アップで着地する。 
P30 B450 の追加		B450 OFF AXIS JUMP 2/1TWIST TO PUSH UP - フリーな脚を斜め上方に蹴り上げ、片足で踏み切る。 - 空中位の間に、身体はタック・ポジションでフロアに対して水平になり、2つの異なる回転(水平面で1/2 回転-180° と縦軸での2/1 回転捻り720°)が同時に実施されるジャンプ。 実施している間、身体は水平から45° を超えてはならない。 - 開始方向と反対側の方向を向いてプッシュ・アップで着地する。 
P31 ファミリー 5 フォーム・ジャンプ TUCK JUMP が P30 の最後から P31 の最初に移動。TUCK JUMP の最初に、説明を追記。また B502 TUCK JUMP も P30 から P31 へ移動。	P30 Family 5 フォーム・ジャンプ TUCK (タック) B502 TUCK JUMP...	P31 ファミリー 5 フォーム・ジャンプ TUCK (タック) ターンを伴う難度エレメント: 回転(ターン)はエレメントの主要局面(タック・ポジション)の前、実施中、または後で実施することが出来る。 B502 TUCK JUMP...
P31 B514 の展開図の訂正	B514 1/2TURN TUCK JUMP TO SPLIT 	B514 1/2TURN TUCK JUMP TO SPLIT 
P32 B516 の展開図の訂正	B516 1 1/2TURN TUCK JUMP TO SPLIT 	B516 1 1/2TURN TUCK JUMP TO SPLIT 
P33 ファミリー 5 フォーム・ジャンプ COSSACK JUMP の最初に、説明を追記		ファミリー 5 フォーム・ジャンプ COSSACK (コサック) ターンを伴う難度エレメント: 回転(ターン)はエレメントの主要局面(コサック・ポジション)の前、実施中、または後で実施することが出来る。
P33 B537 の展開図の訂正	B537 2/1TURNS COSSACK JUMP 	B537 2/1TURNS COSSACK JUMP 
P35 B556 の展開図の訂正	B556 COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B556 COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 

P35 B557 の展開図の訂正	B557 1/2TURN COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B557 1/2TURN COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 
P35 B558 の展開図の訂正	B558 1/1TURN COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B558 1/1TURN COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 
P35 B559 の展開図の訂正	B559 1 1/2TURN COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B559 1 1/2TURN COSSACK JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 
P36 ファミリー 5 フォーム・ジャンプ PIKE JUMP の最初に、説明を追記		ファミリー 5 フォーム・ジャンプ PIKE (パイク) ターンを伴う難度エレメント: 回転(ターン)はエレメントの主要局面(パイク・ポジション)の前、実施中、または後で実施することが出来る。
P37 B587 の展開図の訂正	B587 PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B587 PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 
P38 B588 の展開図の訂正	B588 1/2TURN PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B588 1/2TURN PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 
P38 B589 の展開図の訂正	B589 1/1TURN PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B589 1/1TURN PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 
P38 B590 の展開図の訂正	B590 1 1/2TURN PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 	B590 1 1/2TURN PIKE JUMP 1/2TWIST TO PUSH UP 
P38 ファミリー 5 フォーム・ジャンプ STRADDLE / FRONTAL SPLIT JUMP の最初に、説明を追記		ファミリー 5 フォーム・ジャンプ STRADDLE / FRONTAL SPLIT (ストラドル / フロントラル・スプリット) ターンを伴う難度エレメント: 回転(ターン)はエレメントの主要局面(ストラドル・ポジション / フロントラル・スプリット・ポジション)の前、実施中、または後で実施することが出来る。
P40 B5118 の展開図の訂正	B5118 1 1/2TURN STRADDLE JUMP TO SPLIT 	B5118 1 1/2TURN STRADDLE JUMP TO SPLIT 

P41 ファミリー6 スプリット・リープ/ジャンプ SAGITAL SPLIT JUMP の最初に説明を追記		ファミリー6 スプリット・リープ / ジャンプ SAGITA SPLIT (サジタル・スプリット) ターンを伴う難度エレメント: 回転(ターン)はエレメントの主要局面(サジタル・スプリット・ポジション)の前、実施中、または後で実施することが出来る。
P45 B604 のエレメントの訂正	B604 SWITCH SPLIT LEAP 1. 片足で踏み切るリープ。 2. 最初または踏み切る前にリード脚は最低 45°。 3. 空中位で両脚をスイッチ(入れ替え)してスプリットを見せる。 4. リード脚で着地する。	B604 SWITCH SPLIT LEAP 1. 片足で踏み切るリープ。 2. スイッチ(入れ替え)する前にリード脚はフロアから最低 45° を見せなければいけない。 3. 空中位で両脚をスイッチ(入れ替え)してスプリットを見せる。 4. リード脚で着地する。
P46 大項目の訂正	「ファミリー 5」スプリット・リープ/ジャンプ SCISSORS LEAP シザー・スリープ	「ファミリー 6 」スプリット・リープ/ジャンプ SCISSORS LEAP シザー・スリープ
P46 B625 のエレメントの訂正	B625 SCISSORS LEAP 1/2TURN 1. 前脚を真っ直ぐに伸ばして片足で踏み切るリープで、180° ターンする。 2. 最初または踏み切る前にリード脚は最低 45°。 3. 空中位で両脚をスイッチ(入れ替え)してスプリットを見せる。 4. 片足または両足で着地する。	B625 SCISSORS LEAP 1/2TURN 1. 前脚を真っ直ぐに伸ばして片足で踏み切るリープで、180° ターンする。 2. スイッチ(入れ替え)する前にリード脚はフロアから最低 45° を見せなければいけない。 3. 空中位で両脚をスイッチ(入れ替え)してスプリットを見せる。 4. 片足または両足で着地する。
P47 B658 の展開図の訂正	B658 SCISSORS LEAP 1/2TURN 1/2TWIST TO PUSH UP 	B658 SCISSORS LEAP 1/2TURN 1/2TWIST TO PUSH UP 
P48 B660 の展開図の訂正	B660 SCISSORS LEAP 1/2TURN 1/1TWIST TO PUSH UP 	B660 SCISSORS LEAP 1/2TURN 1/1TWIST TO PUSH UP 
P48 C702 の訂正	C702 1/1TURN 1. 片足の立位。 2. 完全な 1/1 ターン(360°)を実施する。 3. フリーな脚と腕のポジションは自由。 4. 片足または両足の立位。	C702 1/1TURN 1. 片足の立位。 2. 完全な 1/1 ターン(360°)を実施する。 3. フリーな脚と腕のポジションは自由。 4. 立位で両足を揃えて終了する。
P48 C704 の訂正	C704 2/1TURNS 1. 片足の立位。 2. 2/1 ターン(720°)を実施する。 3. フリーな脚と腕のポジションは自由。 4. 片足または両足の立位。	C704 2/1TURNS 1. 片足の立位。 2. 2/1 ターン(720°)を実施する。 3. フリーな脚と腕のポジションは自由。 4. 立位で両足を揃えて終了する。
P48 C706 の訂正	C706 3/1TURNS 1. 片足の立位。 2. 3/1 ターン(1080°)を実施する。 3. フリーな脚と腕のポジションは自由。 4. 片足または両足の立位。	C706 3/1TURNS 1. 片足の立位。 2. 3/1 ターン(1080°)を実施する。 3. フリーな脚と腕のポジションは自由。 4. 立位で両足を揃えて終了する。
P49 C715 の訂正	C715 1/1TURN WITH LEG AT HORIZONTAL 1. 片足の立位で、フリーな脚は真っ直ぐに伸ばす。 2. ターンを行っている間、自由な脚(の踵)は水平位前方に保ち(位置させ)、完全な 1/1 ターン(360°)をする。腕のポジションは自由。 3. 片足または両足の立位。	C715 1/1TURN WITH LEG AT HORIZONTAL 1. 片足の立位で、フリーな脚は真っ直ぐに伸ばす。 2. ターンを行っている間、自由な脚(の踵)は水平位前方に保ち(位置させ)、完全な 1/1 ターン(360°)をする。腕のポジションは自由。 3. 立位で両足を揃えて終了する。
P49 C717 の訂正	C717 2/1TURNS WITH LEG AT HORIZONTAL 1. 片足の立位で、フリーな脚は真っ直ぐに伸ばす。 2. ターンを行っている間、自由な脚(の踵)は水平位前方に保ち(位置させ)2/1 ターン(720°)する。腕のポジションは自由。 3. 片足または両足の立位。	C717 2/1TURNS WITH LEG AT HORIZONTAL 1. 片足の立位で、フリーな脚は真っ直ぐに伸ばす。 2. ターンを行っている間、自由な脚(の踵)は水平位前方に保ち(位置させ)2/1 ターン(720°)する。腕のポジションは自由。 3. 立位で両足を揃えて終了する。
P49 C719 の訂正	C719 3/1TURNS WITH LEG AT HORIZONTAL 1. 片足の立位で、フリーな脚は真っ直ぐに伸ばす。 2. ターンを行っている間、自由な脚(の踵)は水平位前方に保ち(位置させ)3/1 ターン(1080°)する。腕のポジションは自由。 3. 片足または両足の立位。	C719 3/1TURNS WITH LEG AT HORIZONTAL 1. 片足の立位で、フリーな脚は真っ直ぐに伸ばす。 2. ターンを行っている間、自由な脚(の踵)は水平位前方に保ち(位置させ)3/1 ターン(1080°)する。腕のポジションは自由。 3. 立位で両足を揃えて終了する。

P49 ファミリー8 フレキシビリティ の訂正	ファミリー8 フレキシビリティ SPLIT スプリット	ファミリー8 フレキシビリティ VERTICAL SPLIT パーティカル・スプリット
P50 C815 C815 の訂正	C815 BALANCE 1/1TURN 1. 片手または両手でサポートした片脚をサジタルかフロンタル・バランスに持ち上げて行うバランス・ターン。 2. 完全な 1/1 ターン(360°)を実施する。 3. 立位で両足を揃える。	C815 BALANCE 1/1TURN 1. 片手または両手でサポートした片脚をサジタルかフロンタル・バランスに持ち上げて行うバランス・ターン。 2. 完全な 1/1 ターン(360°)を実施する。 3. 立位で両足を揃えて終了する。
P51 C817 の訂正	C817 BALANCE 2/1TURNS 1. 片手または両手でサポートした片脚をサジタルかフロンタル・バランスに持ち上げて行うバランス・ターン。 2. 完全な 2/1 ターン(720°)を実施する。 3. 立位で両足を揃える。	C817 BALANCE 2/1TURNS 1. 片手または両手でサポートした片脚をサジタルかフロンタル・バランスに持ち上げて行うバランス・ターン。 2. 完全な 2/1 ターン(720°)を実施する。 3. 立位で両足を揃えて終了する。
P51 C819 の訂正	C819 BALANCE 3/1TURNS 1. 片手または両手でサポートした片脚をサジタルかフロンタル・バランスに持ち上げて行うバランス・ターン。 2. 完全な 3/1 ターン(1080°)を実施する。 3. 立位で両足を揃える。	C819 BALANCE 3/1TURNS 1. 片手または両手でサポートした片脚をサジタルかフロンタル・バランスに持ち上げて行うバランス・ターン。 2. 完全な 3/1 ターン(1080°)を実施する。 3. 立位で両足を揃えて終了する。
P51 C824 の訂正	C824 ILLUSION 1. 片足の立位のポジションから、片脚が上に持ち上げられ 360° の垂直な円を描き始める。 2. 同時に支持脚上で身体が 360° ターンする。支持足のそばのフロアに片手が接する。開始ポジションに持ち上げられた脚が降りてくる。 3. 立位で両足を揃える。 	C824 ILLUSION 1. 立位から踏み出して、フリーな脚を上を持ち上げて 360° の垂直回転を開始する。 2. 同時に支持脚上で身体が 360° ターンする。 3. 支持足の横のフロアに片手または両手が接する。開始ポジションに持ち上げられた脚が降りてくる。 4. 立位で両足を揃える。 
P51 C826 の訂正	C826 DOUBLE ILLUSION 1. 片足の立位。 2. 2つのイリュージョン(720°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 	C826 DOUBLE ILLUSION 1. 立位から踏み出して、フリーな脚を上を持ち上げて垂直回転を開始する。 2. 2つのイリュージョン(720°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 
P52 C828 の訂正	C828 TRIPLE ILLUSION 1. 片足の立位。 2. 3つのイリュージョン(1080°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 	C828 TRIPLE ILLUSION 1. 立位から踏み出して、フリーな脚を上を持ち上げて垂直回転を開始する。 2. 3つのイリュージョン(1080°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 
P52 C835 の訂正	C835 FREE ILLUSION 1. 片足の立位から、片脚が上に持ち上げられ 360° の垂直な円を描き始める。 2. 同時に支持脚上で身体が 360° ターンする。 3. 両手はフロアに着けず、開始ポジションに持ち上げられた脚が降りてくる。 4. 立位で両足を揃える。 	C835 FREE ILLUSION 1. 立位から踏み出して、フリーな脚を上を持ち上げて 360° の垂直回転を開始する。 2. 同時に支持脚上で身体が 360° ターンする。 3. 両手はフロアに着けず、開始ポジションに持ち上げられた脚が降りてくる。 4. 立位で両足を揃える。 

P52 C837 の訂正	C837 FREE DOUBLE ILLUSION 1. 片足の立位。 2. 2つのフリー・イリュージョン(720°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 	C837 FREE DOUBLE ILLUSION 1. 立位から踏み出して、フリーな脚を上を持ち上げて垂直回転を開始する。 2. 両手はフロアに着けず、 2つのフリー・イリュージョン(720°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 
P52 C839 の訂正	C839 FREE TRIPLE ILLUSION 1. 片足の立位。 2. 3つのフリー・イリュージョン(1080°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 	C839 FREE TRIPLE ILLUSION 1. 立位から踏み出して、フリーな脚を上を持ち上げて垂直回転を開始する。 2. 両手はフロアに着けず、 3つのフリー・イリュージョン(1080°)を連続して実施する。 3. 立位で両足を揃える。 

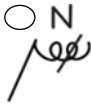
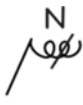
付録1:「ユース J, ユース 1, 2」ルール

ページ	変更前	変更後
P2 「ユース 1」★必修エレメントに注釈を追記	4 個：IM/TW では連結なしに実施。MP/TR/GR では、連結なしにメンバー全員が同時に実施 ・ヘリコプター ・ストラドルまたは L サポート(1 回転まで) ・タック・ジャンプ 1/1 回転* ・2 回転ターン	4 個：IM/TW では連結なしに実施。MP/TR/GR では、連結なしにメンバー全員が同時に実施 ・ヘリコプター ・ストラドルまたは L サポート(1 回転まで) ・タック・ジャンプ 1/1 回転* ・2 回転ターン* *: 90 度を超える不完全な回転は必修エレメントの欠如となる。
P2 「ユース 2」★必修エレメントに注釈を追記、変更	7 個（最低4 ファミリーから選択）：全部門で連結可（MP/TR/GRでは、メンバー全員が同時に実施） ・0.8 の難度エレメント 1 個 ・0.7 の難度エレメント 2 個 ・0.6 以下の難度エレメント 4 個	合計 7 個* （最低 4 ファミリーから選択）：全部門で連結可（MP/TR/GR では、メンバー全員が同時に実施） ・0.8 の難度エレメント 1 個（任意） ・0.7 の難度エレメント 1 または 2 個 ・0.6 以下の難度エレメント 4～6 個 *: 7 個の実施が必須。7 個未満または 8 個以上の実施は減点対象となる。 *: 0.7 の難度エレメントを 1 個も実施していなかった場合は減点対象となるため、B,C グループの 90° を超える不完全な回転で 0.7 が 1 個もなくなってしまった場合も減点対象となる。
P2 「ユース 2」★エレメントの連結に追記	必修動作を含み、2 個のエレメントを 1 セットのみ可（連結の難度エレメントは 0.3 以上のもののみ可） (A + D / D + D / D + A)	必修動作を含み、2 個のエレメントを 1 セットのみ可（連結の難度エレメントは 0.3 以上のもののみ可） (A + D / D + D / D + A) IM TW のみ：A + A
P2 「ユース 2」★禁止難度エレメントの削除	5 個以上のフロア・エレメント	(削除)
P2 ☆アクロバティック・エレメントの実施(反復は不可)の項目に追記	☆アクロバティック・エレメントの実施(反復は不可)	☆アクロバティック・エレメントの実施(反復は不可)、 MP/TR/GR では同じアクロバティック・エレメントを同時に実施)
P2 「ユース J」☆アクロバティック・エレメントの実施(反復は不可)に追記	A-1 ～ A-2 から 2 個まで可	A-1 ～ A-2 から 2 個まで可 (アクロバティック・エレメント同士の連結は不可)
P2 「ユース 1」☆アクロバティック・エレメントの実施(反復は不可)に追記	A-1 ～ A-4 から 2 個まで可	A-1 ～ A-4 から 2 個まで可 (アクロバティック・エレメント同士の連結は不可)
P2 「ユース 2」☆アクロバティック・エレメントの実施(反復は不可)に追記	・A-1 ～ A-5 から 2 個まで可 (ひねりを伴う宙返りは不可。IM/TW: 連結は 1 セットのみ可、MP/TR/GR は連結不可)	・A-1 ～ A-5 から 2 個まで可 (ひねりを伴う宙返りは不可。IM/TW: 連結は 1 セット (A + A) のみ可、MP/TR/GR は連結不可)
P2 「ユース全部門」☆アクロバティック・エレメントの実施(反復は不可)の後に追加		☆アクロバティック・エレメントをコラボレーションで実施 着地時にパートナー(他の選手)の支え/助けがない場合は減点

付録2: シニア「ダンス」ルール

ページ	変更前	変更後
◆芸術審判員の審査 の訂正	・エアロビック競技の特性を活かし、より自由度の高いダンス的なAMPシークエンスを実施すること。第2のスタイルを除き、最低6セットのダンス・スタイルでのAMPシークエンスを含まなければならない。(6セット未満の場合、-0.5点減点/各不足セット)	・エアロビック競技の特性を活かし、より自由度の高いダンス的なAMPシークエンスを実施すること。第2のスタイルを除き、最低6セットのダンス・スタイルでのAMPシークエンスを含まなければならない。(6セット未満の場合、 -0.2点減点/各不足セット)

付録3: 難度チャート

ページ	変更前	変更後
Bグループの難度チャートの表のオフ・アクシス・ジャンプの訂正	 B447  B448  B449 	 B447  B448  B449  B550 

付録4: アクロバティック・エレメントと禁止動作一覧

ページ	変更前	変更後
下表の禁止動作の左の1項目目の訂正	・静的状態で極端な柔軟性を見せる(例:極端な腰椎の過伸展ブリッジ等) ...	・静的状態で極端な柔軟性を見せる(例:極端な腰椎の過伸展ブリッジ、 関節を外すようにみえる動作、等)
下表の禁止動作のP-1)の内容の訂正	P-1) 静止状態での極度な腰椎の過伸展、ブリッジ等	P-1) 静止状態での極度な腰椎の過伸展、ブリッジ、 関節を外すようにみえる動作、等

付録6: 「エアロビック競技」用語解説集

ページ	変更前	変更後
「あ」 「アクロバティック・エレメント」の説明を追加	アクロバットのような、タンブリング的動作の総称だが、本規則では、付録4:「アクロバティック・エレメントと禁止動作」に記載のあるアクロバティック・エレメントの動作を指す。	アクロバットのような、タンブリング的動作の総称だが、本規則では、付録4:「アクロバティック・エレメントと禁止動作」に記載のあるアクロバティック・エレメントの動作を指す。 アクロバティック・エレメントは動作が垂直面を通過しているもので、動作が垂直面を通過していないものはアクロバティック・エレメントとはみなされない。
「あ」 「アクロバティック・エレメント」の下に、「アクロバティック・エレメントのバリエーション」を追加		「アクロバティック・エレメントのバリエーション」 アクロバティック・エレメントには3つの動きの動作局面(準備局面、主要局面、終末局面)がある。バリエーションの動作は、アクロバティック・エレメントのリストにあるアクロバティック・エレメントの主要局面を含む2つの動作局面(準備局面+主要局面／主要局面+終末局面)が含まれている場合、 アクロバティック・エレメントのバリエーションとみなされる。